

吉延の自然・棚田の原風景を将来につなぐ 集落営農をめざして

【類 型】 水稻作業受託 + 都市との交流

よしのぶ

【組 織 名】 吉延営農組合
(平成19年1月設立)

【所 在】 高知県長岡郡本山町吉延596

【農業地域類型】 山間農業地域

【構成戸数・人数】 23戸

【経営規模（令和5年度実績）】

共同利用＋作業受託作業

・ 播種	6,258枚	・ 畦塗り	12.4ha
・ 田植え	7.15ha	・ 防除(延べ)	45.39ha
・ 収穫	3.77ha	・ 乾燥調製	17.90ha
・ 粃摺り	2,468袋	・ 色彩選別機	2,177袋



吉延の棚田



田んぼアート

設立の経緯

- 平成12年～ 中山間地域等直接支払制度に取り組む
- 平成17年 中山間地域等直接支払制度第2期対策から機械の共同購入・利用を開始、集落営農についての検討を開始
- 平成18年 集落営農に関する農家意向調査、視察研修を実施
- 平成19年1月 吉延営農組合設立
- 平成20年6月 こうち型集落営農モデル育成事業に認定

取組の特徴・効果

- 中山間地域直接支払制度の取組みから、水稻農家が集まり組織化した組織であり、水稻の作業受託を中心に活動している。
- 本山町ではブランド米「土佐天空の郷」の生産を推進しており、組織の機械や作業受託の活用が水稻農家の助けとなっている。
- 農地のほとんどが棚田。ブランド米のPRや地域活性化のため「棚田アート」「棚田散策」「棚田コンサート」「棚田キャンドル」などのイベント開催や展望台や休憩所、直販所を設置し、地域内外との交流促進に取り組む。
- 鳥獣害対策として周辺集落と連携して防護柵を設置した。
- 令和4年度からは町域で取り組む農村RMO「本山町農村みらい会議」の一翼を担うとともに棚田でのスマート農業(農業用ドローン、情報通信技術(ICT))による遠隔水路管理等)の活用に着手。

